

4月からコンビニで

納税と証明書取得が可能に！

市民税などのコンビニ納付 いつでもどこでも簡単に

4月以降に発行する納付書から、コンビニエンスストアでも市民税などを納められるようになります。

24時間いつでも納付可能

夜間や休日に関わらず、24時間いつでも納付ができるようになります。

全国どこでも

これまでは市役所窓口や金融機関以外で納付できませんでしたが、日中仕事で忙しい方などでも近くのコンビニで簡単に納められるようになります。

●納付できる市税など

個人の市・道民税(普通徴収)、固定資産税、軽自動車税、国

民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、市営住宅使用料、奨学金返還。

●利用可能時間/24時間

●納付できるコンビニ

全国のセブン・イレブン、ローソン、サークルKサンクス、ファミリーマート、セイコーマート ほか。

利用できるコンビニ店舗であれば、全国どこのコンビニでも利用できます。※取扱店は郵送する納付書裏面に記載されています。

●コンビニでの納付のしかた

▼納付する納付書の年度、期別(月分)、納期限を確認し、納める分の納付書だけをレジ

にお出しく下さい。(複数枚をレジに出されますと、全て納付するものと判断されてしまいます。)

▼コンビニでは、約束手形や小切手などの証券納付はできません。現金でのみ納付可能です。手数料はかかりません。

▼領収証書とレシートの両方を必ず受け取ってください。領収証書は、納税・支払を証明する大切な書類です。レシートを受け取ることは、コンビニのレジで正しい手続きが行われたことの証明になりますので、領収証書と一緒に保管してください。

※納期限を過ぎると未納扱いとなり、督促状が發送されたり、延滞金が増算されたりする場合があります。期別(月分)をよく確かめて、必ず納期順に納付してください。

【詳細】納税課 ☎ 381・1013

ご注意ください

●納付書が変わります

これまで1冊に綴られていた納付書が1枚ごとに分かれて同封され、バーコードが印刷されています。ホチキスなどで留めた納付書はコンビニで使用できませんのでご注意ください。

●次のような納付書は コンビニでは使用できません

- ・納付額が納付書1枚につき30万円を超える納付書
- ・バーコードが印字されていない納付書
- ・破損、汚損などでバーコードが読み取れない納付書
- ・コンビニでの使用期限を過ぎている納付書
- ・金額を訂正した納付書

上記の納付書は、納付書裏面に記載されているコンビニ以外の「納付場所」で納めてください。ただし、金額を訂正した納付書は、金融機関でも使用できません。





江別市立病院

http://www.ebetsu-hospital/

今どきの
養生
ばなし

No.251

糖尿病と感染症

かわばた ひろし
総合内科医 川端 大史

糖尿病は生活習慣病として日本人に身近な存在といえます。糖尿病の方はさまざまな感染症にかかりやすく、注意が必要です。

糖尿病の患者さんは免疫機能が健康な方と比べて落ちているといわれています。免疫機能が低下している原因はなぜなのでしょう。

血液中の糖分が多い状態＝高血糖が続くと、免疫機能を担う細胞の動きが低下するといわれています。免疫細胞が糖分ばかり食べて満腹になってしまい、細菌やウイルスを処理しない、こんなイメージでしょうか。また、高血糖が血管を傷つけ血流が悪くなることで、免疫細胞が感染源に到達しにくく抗生物質が届きにくいと言われておりますので、感染症の重症化にもつながります。このため糖尿病患者さんには通常はかからないような感染症にかかたりします。

もちろん、身近な病気にも注意が必要です。風邪、インフルエンザの予防のため、こまめに手洗いやうがいをするとういでしょう。インフルエンザに対しては予防のワクチンを毎年接種し、かかっても重症化しないように対策をしておきましょう。

肺炎にも注意が必要です。65歳以上の方は5年に1度の肺炎球菌ワクチン接種をおすすめします。

足の指には真菌（カビ）が繁殖しやすく、なかでも足白癬という病気にかかりやすいです。足白癬を放置していると、その傷口からさまざまな菌が体に侵入し、蜂窩織炎という皮膚の感染症をおこしたりします。感染症がくすぶると、最悪の場合足が腐ってしまい足を切断する、なんてこともありえます。足の指先は日頃からこまめにチェックし、場合によっては皮膚科で診察をうけたほうがよいでしょう。

根本は日々の血糖コントロールが一番重要です。糖尿病を放置せず、かかりつけの医師から定期的に診察を受け、治療を継続することが大事です。

道内市初!!

4月1日から 証明書コンビニ交付サービス開始



これからは、いつでも、どこでも、住基カードで!

4月からコンビニで住民票などの各種証明書について住民基本台帳カード（住基カード）を利用して取得することができるようになります。

市外にいても

江別市外で働いている方も、休憩時間や勤務後に簡単に証明書を取得できます。

取得できる証明書など

住民票の写し、印鑑登録証明

書、戸籍の証明書、税務証明。

●利用可能時間／6時30分～23時（年末年始、メンテナンス時を除く）。

●利用できるコンビニ

全国のセブン・イレブン、ローソン、サークルKサンクス、ファミリーマート。

●利用には、利用登録を済ませた住基カードが必要です。

※すでに住基カードをお持ちの方も申請が必要です。



▲住民基本台帳カード
顔写真のあるタイプと無いタイプの2種類から選べます。

●住基カードの取得方法

市役所特設窓口（正面玄関入ってすぐ左）と大麻出張所にて手続きを行えるほか、郵送でも申請を受け付けています。なお、住基カードの交付手数料は無料（再交付は500円）です。

●郵送による申請だと、窓口に行くのが1回で済みます。

申請と受け取りの2回、窓口に来る必要がありますが、あらかじめ必要事項を記入した申請書と本人確認書類（運転免許証などの写し）を添えて郵送いただくと、住基カードを受け取りに来る1回の来庁で済みます。

申請書の配布場所／市ホームページ、広報えべつ12月号18ページ、公民館や情報図書館などの公共施設。

送付先／☎067・8674 江別市高砂町6 市民課。

☎381・1020 市民課

4月から常時募集！ 市立病院職員募集

看護師・准看護師（正職員・非常勤）は4月から常時募集しています。【申込・詳細】市立病院管理課総務係（☎067-8585 若草町6 ☎382-5151 内線2006）

糖尿病教室／医師・薬剤師・管理栄養士が糖尿病についてお話しします。無料。申込不要。15時～16時。市立病院2階講義室。●3月14日(金)・・・インスリンとは？（小松薬剤師）、食事療法について（藤川管理栄養士）●3月28日(金)・・・コレステロールをめぐる話題（青木循環器科医師）【詳細】診療技術部栄養科☎382-5151（内線6821）